

5月は「赤十字運動月間」です



私たち赤十字の活動は苦しんでいる人を救いたいという皆さまのご寄付、ご支援によって支えられています

日本赤十字社は「人間のいのちと健康、尊厳を守る」という使命のもと、災害救護をはじめとする様々な活動を展開しております。



想いの力を、
救う力に。



災害や紛争、貧困や感染症で
傷つき苦しんでいる人をなんとしても救いたい。
私たちを動かしているのは、
この強い想いなんだ。
あなたの想いを赤十字と一緒に、
救う力に変えませんか。

赤十字は、
動いてる!
with You

令和6年能登半島地震などの大規模災害発生時には、発災直後に救護員を派遣しての医療救護活動や、こころのケアなどの被災者に寄り添う活動を行っております。

被災地ではたくさんの「ありがとう」の声を頂戴します。この感謝の言葉は日本赤十字社へ活動資金をお寄せいただいた皆さまへの言葉です。

本年も5月を「赤十字運動月間」として、赤十字活動へのご理解をいただくため全国一斉にキャンペーンを実施いたします。ひとりでも多くの皆さまに活動資金へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年5月

日本赤十字社長崎県支部

支部長 平田 研

赤十字活動資金として年500円以上を目安としたご協力をいただけると幸いです。
※活動資金は、年間を通して受け付けています。

◎お問い合わせ：日本赤十字社長崎県支部、又は市役所・町役場及び市町社会福祉協議会の日赤担当課までご連絡ください。

災害救護

地震、台風、大事故などの災害が発生した場合、医療救護活動や救援物資の配布を行います。日頃から、救護員の訓練や救護資材・物資の備蓄に力を入れています。



国際活動

世界中の災害や紛争、病気などに苦しむ人々に対し、資金援助や食料支援を行うとともに、スタッフを派遣し救援や復興支援を行っています。



赤十字ボランティア

赤十字の事業は、多くのボランティアにより支えられています。県内では約4,000人のボランティアが災害救護や地域のニーズに応じた活動を行っています。

青少年赤十字

学校教育の現場で「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」の3つを実践目標として子ども達自身が「気づき」「考え」「実行する」力を育てています。長崎県内の加盟校(園)は310校(園)です。



救急法等の普及

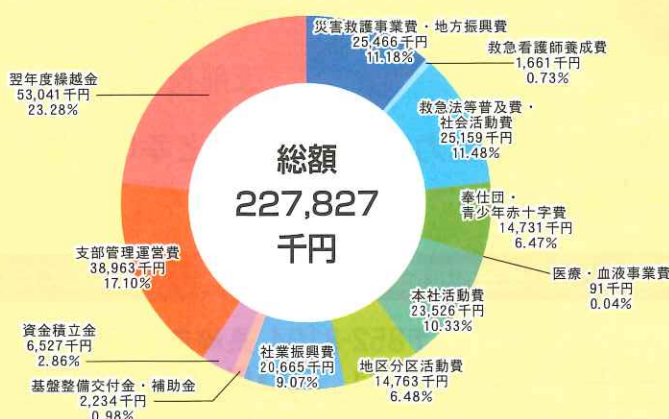
人命を救う方法や健康で安全に暮らすための知識と技術を伝える各種講習会や災害が発生したときに予想される被害、避難生活などの課題を具体的にイメージしながら学ぶことができる防災セミナーを県内各地の地域コミュニティや職場、学校などで実施しています。



看護師の養成

臨床看護や訪問介護などの地域に根ざした活動のほか、災害救護活動や国際活動の中で活躍できる赤十字看護師の養成を行っています。

令和6年度決算額(支出)



「赤十字この1年」(Youtube) ▶
赤十字の1年間の活動を映像にまとめています



遺贈や相続財産の寄付について ▶



長崎県支部ホームページ ▶
最新の情報はこちらをご覧ください

